

令和 6 年度からの事業報告について

1 令和 6 年度事業報告

(1) 大船渡市地域助け合い協議会

- ・開催日 令和 6 年 8 月 27 日
- ・会場 総合福祉センター
- ・内容 委嘱状交付、協議（地域助け合い協議会の取り組みについて）

(2) 高齢者移動支援に関する調査

地域のニーズや現状、移動支援に対する期待及び、介護事業所等による移動支援の可能性を把握し、今後のマッチングや支援体制の強化に活用するため調査を行った。

- ・調査期間 令和 6 年 10 月 配布、令和 6 年 11 月 20 日 提出期限
- ・調査対象 各地区の助け合い協議会等運営組織又は公民館（11 団体）
市内の介護事業者（4 団体）
- ・回収率 100%

(3) 出前講座

- ・開催日 令和 6 年 10 月 24 日
- ・会場 おおふなぼーと
- ・内容 「生活支援体制整備事業における SC の役割について」
（NPO 法人おおふなと市民活動支援センター主催「第 3 回大船渡市地区づくり交流会」）
- ・講師 大船渡市保健福祉部地域包括ケア推進室 係長 新沼 篤

(4) その他

- ・研修会への参加
 - ①岩手県生活支援体制運営研修会（R6. 7. 5 盛岡市 11 人参加）
 - ②岩手県生活支援コーディネーター養成研修会
（R6. 8. 28 盛岡市 4 人参加）
 - ③岩手県生活支援体制整備テーマ別（移動支援）研修会
（R6. 11. 11 盛岡市 3 人参加）

2 令和7年度事業実施状況

(1) 大船渡市地域助け合い協議会

- ・開催日 令和7年9月16日
- ・会場 大船渡市総合福祉センター
- ・内容 報告（令和6年度からの事業報告について、各地区助け合い協議会等の取組状況について）、協議（高齢者移動支援に関する調査の実施結果について、高齢者買い物送迎者運行事業について）

(2) 高齢者移動支援に関する取組

- ・内容 令和6年度に実施した高齢者移動支援に関する調査結果を踏まえ、吉浜地区を除く市内10地区の助け合い協議会等に対し、支援に係る提案を実施
移動支援への取組を進める意向がある地区へのサポート

(3) 各地区助け合い協議会等との打合せ

- ・実施期間 令和7年8月19日～29日
- ・内容 高齢者移動支援に関する提案説明
各地区の取組状況、課題等についての情報共有

(4) その他

- ・研修会への参加
 - ①岩手県生活支援コーディネーター養成研修会
(R7. 6. 30 盛岡市 2人参加)
 - ②岩手県生活支援体制運営研修会
(R7. 8. 18 盛岡市 2人参加)
 - ③岩手県生活支援体制整備テーマ別（移動支援）研修会
(R7. 9. 8 盛岡市 8人参加)

各地区助け合い協議会等の取組状況について

盛地区助け合い協議会

- ・サロン活動への支援 … 歌声サロン「カメラア」、盛町ボッチャ愛好会、吉野町ボッチャクラブ
盛町グラウンドゴルフクラブ、ノルディックウォーキングクラブ
折り紙クラブ
- ・テレコール・システム … 歌声サロンメンバーが3人ぐらいで構成する緩い見守りチーム
- ・悩みごと相談 … 毎月第1月曜日
※ 生活の困りごとに対応した際に、専門業者等につないだケースあり
- ・広報誌「てんじんやま」の発行

大船渡地区支え合い協議会

令和6年4月25日 「大船渡地区自治協議会」設立 … 大船渡地区支え合い協議会は現状のまま

- ・生活支援サービス(有償) … 「おたがいさま隊」(登録者約30名、ボランティア保険に加入)による大船渡地区全域の生活支援
草取り、ごみ捨て、掃除、買い物等10項目の支援内容
利用者が「おたがいさま券」により利用料を支払うことにより運営
- ・研修会 … 令和6年度は2回開催 「立根オレンジ隊の活動」「認知症について」
- ・高齢者の見守り活動 … 「見守りカード」の活用
- ・サロン活動への支援
- ・おはなし会 … 令和6年度は南笹崎で開催
地域毎のアンケート結果報告、助け合いカードの活用
- ・会報発行、チラシの配布

末崎地区助け合い協議会

令和7年4月1日 「末崎まちづくり協議会」設立 … 末崎地区助け合い協議会は現状のまま

- ・講演会 … 令和6年度は3回開催(4回を予定していたが林野火災により1回中止とした)
「がんのリスクを知り、未来を守る」「急に介護が必要になった時、どうする？」
「脳卒中にならない生活とは」
- ・スポーツの大会 … 令和6年度はグラウンドゴルフ大会、ボッチャ大会、ラージボール卓球大会
スカットボール・輪投げ大会を開催
- ・健康づくり推進員連絡会の立ち上げ → 健康づくり推進員によるサロンの立ち上げ
- ・男の料理教室
- ・サロン活動への支援

赤崎地区助け合い協議会

- ・「生きがい」づくり助成事業 … サロン活動への支援
- ・地域住民が集まる仕組みづくりとして、公民館に卓球台、カラオケ機器、囲碁、将棋、麻雀のセットを用意 → 大洞、山口地区住民の利用が多い
- ・令和7年度から生活支援コーディネーターが2人とも新任となる

蛸ノ浦地区助け合い協議会

令和7年1月1日「蛸ノ浦地区づくり協議会」設立 … 「助け合い部会」

- ・生活支援コーディネーター不在のため、令和6年10月頃から助け合い活動を休止している
- ・ラジオ体操、サロン活動も行わなくなり、ごみ出しの支援対象者が亡くなったことから事業の実績はない
- ・蛸ノ浦小学校を会場にグラウンドゴルフのイベントを企画し、仮設住宅住民と交流する企画をしたが実現にはいたらなかった

猪川地区助け合い協議会

- ・軽作業お手伝い事業 … 毎月第2・4金曜日(5~10月) → 利用者12人、登録支援者16人
草取り、草刈り、片付け、窓ふき等の支援
- ・ゴミ出し支援事業 … 「くらしのサポートセンター」(4地区/会員33名)
→ 利用者6人、実支援者13人
- ・地域サロン運営者情報交換会、地域サロン訪問
- ・健康増進講習会 … 「認知症について」(令和6年7月)
- ・各団体との情報交換会
- ・会報「くらサポ」の発行(月1回)

立根地区助け合い協議会

令和6年11月26日「立根まちづくり協議会」設立 … 立根地区助け合い協議会は現状のまま

- ・ボランティアのつどい … 意見交換、懇親会
- ・立根地区全域のお茶っこ会(年2回)
- ・ボランティア(無償) … 「オレンジ隊」(約20名) スタッフジャンパー着用、記録簿作成
ごみ搬出、買物代行、倉庫整理、除草作業、申請代行、蛍光灯の交換

等

令和6年度の利用者は約10名、ボランティア年間延べ活動日数250日

※買物代行はお金を預かり買い物を行う

- ・会報発行(全戸配布)
- ・大船渡地区支え合い協議会勉強会講師(令和6年12月) … 「立根地区助け合い活動」

日頃市地区助け合い協議会

令和3年8月「ひころいち町まちづくり推進委員会」設立 … 「助け合い部会」

- ・サロン活動への支援、サロン訪問
- ・男性のつどい(年2回) … グラウンドゴルフ大会、バーベキュー懇親会(令和6年6月)
みづき団子づくりによる五葉キッズとの交流(令和7年1月)
- ・文化祭バザー、他部会活動への協力

綾里地区助け合い協議会

令和7年6月1日「綾里地区まちづくり委員会」設立 … 「助け合い活動部会」

- ・サロン活動への支援
- ・グラウンドゴルフ交流会、カーリンコン交流会

- ・住民ささえ合いマップ作成 … これまでに地区内全域のささえあいマップを作成済
- ・地域に必要なボランティア活動についての勉強会 … 助け合い協議会と民生委員の合同企画
- ・資源回収事業(ボランティア活動)
- ・シニアカフェ … 地区の食改との連携事業、学童とのふれあい交流
- ・広報誌の発行

※「助け合い活動部会」として位置付けられたことから、前年度までと同様の活動ができなくなり、事業の見直しを検討中。部会員を募集中で、部会員の話し合いを計画している

越喜来地区助け合い協議会

令和4年11月 「越喜来活性化協議会」設立 … 「助け合い部会」

- ・住民支えあいマップ作成 … これまでに地区内全域のささえあいマップを作成済
- ・映画観賞会、演劇鑑賞会、音楽イベント等
- ・世代間交流スポーツ交流会 … グラウンドゴルフ、モルック
- ・三陸地区文化祭開催への協力
- ・サロン巡回訪問支援
- ・健康麻雀教室(令和7年4月～) … 月に4回公民館で開催 10人以上の参加者
- ・2/26～ 林野火災による三陸公民館避難所開設後の支援

吉浜地区助け合い協議会

令和6年4月1日 「吉浜まちづくり振興会」設立 … 「助け合い部会」

- ・高齢者買い物送迎車運行事業 … 令和6年度は年間44回、延べ171人利用
- ・移動販売車営業への協力 … 週1回、地区内4箇所 いわて生協
- ・会報「吉・浜ライン」の発行(月1回と臨時号)
- ・世代間交流事業 … 凧揚げ大会、学童クラブとの共同清掃
- ・ミニミニ文化祭
- ・サロン活動への支援
- ・インスタグラムとXによる情報発信開始(令和6年12月～)
- ・吉浜まちづくり振興会公式ホームページの開設
- ・地区内全域の住民ささえ合いマップ作成
 - 各地域公民館長にマップ作成の成果を伝える機会を持ち、今後必要な取組みにつなげていくことも検討している

緩やかな見守り 10項目

地域には、ひとり暮らしの高齢者、認知症の方、障害を持つ方、ひきこもりがちな方など、何らかの支援を必要としている方がいます。

「緩やかな見守り」とは、地域に住む人同士ができる「さりげない見守り活動」です。地域で暮らす誰もが、日頃のコミュニケーションを通して、負担のない範囲で気かけ合い、見守り合う関係性は大切です。

以下のような「いつもと違う」「何かおかしい」という「気づき」の視点を持つことが、緩やかな見守りの第一歩となります。

〔緩やかな見守り10項目〕

- ① 昼間でも電気がついたまま。暗くなっても電気がつかない。
- ② 何日も同じ洗濯物を干したままになっている。
- ③ 新聞や郵便物がたまっている。
- ④ 家の中から怒鳴り声、悲鳴が聞こえる。
- ⑤ 家の周りや庭が荒れてきた。
- ⑥ 顔色が悪い、元気がない。様子がいつもと違う。
- ⑦ 挨拶をしない、話がかみ合わない、同じ話を繰り返す。
- ⑧ 髪や服装が乱れている、同じ服装が続いたり、季節に合わない服装をしている。
- ⑨ 身体（顔、手足など）にあざがある。
- ⑩ 外出している姿を見かけない、地域の集まりに参加していない。



10項目の中に当てはまるものがある場合や、「いつもと違って、様子を変だな」と感じたときは、地域包括支援センターにお知らせください。

大船渡市地域包括支援センター（☎ 26-2943）

大船渡市総合福祉センター 1階（大船渡警察署の隣）

資料 4

高齢者移動支援に関する調査結果について

地区	支援団体	支援内容	頻度	負担金	地区への依頼内容	利用見込人数
盛地区	成仁会	買い物 サロンへの送迎	月1回	200円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援団体との調整 ・ 情報発信 ・ リスト作成 	10人
大船渡地区	勝久会	買い物				51人
末崎地区	典人会	買い物				未把握
赤崎地区	典人会	買い物				未把握
蛸ノ浦地区	典人会	買い物				20人
猪川地区	成仁会	買い物				5人
立根地区	成仁会	買い物				1人
日頃市地区	成仁会	買い物 サロンへの送迎				未把握
綾里地区	勝久会	買い物				未把握
越喜来地区	三陸福祉会	買い物 サロンへの送迎				10人
吉浜地区	令和2年度から「高齢者買い物送迎車運行事業」を開始					

高齢者買い物送迎車運行事業（通称「買い物ワゴン車」）について

吉浜まちづくり振興会長 新沼 秀人

＜事業実施に至った背景＞

令和元年夏、吉浜地区で唯一のコンビニエンスストアが閉店し、地区の鮮魚店も休業したことにより、移動手段のない人、自宅が駅等から離れているところで暮らす高齢者は、新鮮な野菜や魚、肉の買い物が困難な状況となった。

同年11月、助け合い協議会事務局長が参加した「岩手県における生活支援・外出支援のあり方を考えるシンポジウム」で、社会福祉法の改正により社会福祉法人に地域貢献活動が義務化されたという情報を得て、社会福祉法人愛生会と協議を行い、前向きな回答が得られたことから事業実施に向けた取り組みを始めた。

＜事業開始にあたっての吉浜地区助け合い協議会の取組＞

- 令和元年 9月 「高齢者等の交通弱者への公共交通の確保」について大船渡市長に要望書を提出
- 令和元年 11月 「岩手県における生活支援・外出支援のあり方を考えるシンポジウム」へ参加
吉浜荘を訪問し、買い物送迎車運行事業について協議を行い事業案を作成
- 令和元年 12月 岩手運輸支局に問い合わせをした結果、この事業は許可登録が不要であることを確認
事業実施に伴う賠償責任保険についての問い合わせ → 谷地保険事務所
- 令和2年 1月 吉浜荘へ「高齢者買い物送迎車運行支援に関する要望書」を提出
- 令和2年 2月 吉浜荘と助け合い協議会との間で「高齢者買い物送迎車運行事業に関する協定書」締結
*運行状況の変更に伴い、協定内容の見直しを3度行い、その都度協定を締結した
- 令和2年 3月 「吉浜地区助け合い協議会だより」により住民に事業の概要説明
「高齢者買い物送迎車運行事業実施要領」の作成
買い物ドライブサロンの設立
*「買い物ドライブサロン会則」を作成 … サロン専用口座を作る際にも必要
- 令和2年 5月 買物ワゴン車添乗員ボランティア打合せ会開催
令和2年度買い物ドライブサロン設立総会（書面開催） … 事務局は助け合い協議会
- 令和2年 6月 買物ワゴン車の利用者、添乗員ボランティア等へのアンケート調査実施
- 令和2年 7月 買物ワゴン車添乗員ボランティア打合せ会開催
初運行 … 7月10日
*4月からの運行を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大により延期となった

＜吉浜荘の対応＞

- ・ワゴン車、運転者を提供する費用の負担 … 燃料費、自動車保険料等の諸経費

- ・吉浜地区助け合い協議会との協議、協定書の締結（吉浜荘での協定締結式）
- ・添乗員ボランティアとの連絡調整
- ・利用者の自宅から店舗までの送迎

＜事業の概略＞

吉浜地区助け合い協議会が、社会福祉法人愛生会障がい者支援施設吉浜荘と締結した協定書に基づき実施する事業。令和2年7月より運行開始。

1. 目的 … 移動手段を確保することが困難な高齢者等の食糧品及び日用品等の買い物を支援する
2. 事業の実施主体 … 吉浜地区助け合い協議会（事務局） → 現在の吉浜まちづくり振興会
3. 運行 … 買い物ワゴン車は吉浜荘所有の車両を使用、運転は吉浜荘の職員が行う
 運行日：原則毎週金曜日 午前9時から正午まで
 運行範囲：三陸町吉浜から立根町内
 乗車人数：利用者9名以内、添乗員1名
 利用店舗：新鮮館デイリーポート大船渡店、ツルハ大船渡北店、ダイソー大船渡SC店、マイヤ大船渡インター店、コメリ大船渡店、ケーズデンキ大船渡店
 ※利用店舗を2つに分け、隔週で利用
4. 利用対象者 … 吉浜地区に居住し、車両等を運転しない高齢者
 「買い物ドライブサロン」に入会し、利用した月に1,000円の会費を納入する
5. 利用料 … 無料（「買い物ドライブサロン」の会費は徴収）
6. 添乗員ボランティア（有償） … 吉浜地区助け合い協議会が募集（現在4名の登録）
 ＊大船渡市地区づくり補助金（市民協働課担当）を活用

【添乗員ボランティアの主な役割】

- ・利用相談への対応
- ・利用希望者への情報提供、受付への対応
- ・毎月会費を徴収
- ・運行日前日に利用者全員に電話で利用の有無を確認し、吉浜荘へ連絡
- ・運行日の9時頃に吉浜駅から買い物ワゴン車に乗車、利用者の自宅を順に周り立根町の店舗に向かい、買物終了後は利用者を自宅まで送る … 車両乗降、買い物、安全確認等への支援
- ・吉浜駅で降車後は、公民館で簡単な日誌を書き、利用者から預かった会費を事務局に置く

7. 賠償責任保険への加入 … 谷地保険事務所 年間保険料 30,000円
 ＊大船渡市地区づくり補助金（市民協働課担当）を活用

＜運行モデル＞

行先：デイリーポート、ツルハ、ダイソー又はマイヤ、コメリ、ケーズデンキ（立根町内）

①行き 9:00 買い物ワゴン車吉浜荘出発

吉浜駅で添乗員ボランティア乗車

- 9:10 利用者宅をまわり乗車させ、三陸縦貫道経由で立根町ショッピング施設へ
- ②買物 9:50 ~ 11:00
- ③帰り 11:15 買い物ワゴン車ショッピング施設出発 三陸縦貫道経由で利用者宅へ送る
吉浜駅で添乗員ボランティア下車
- 12:00 買い物ワゴン車吉浜荘着

<事業開始後の助け合い協議会の役割>

- ・高齢者買い物送迎車運行事業事務局業務
- ・「買い物ドライブサロン」の運営サポート … 添乗員ボランティア打合せ会開催、通帳管理等

<これまでの実績>

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
年間運行回数	19回	22回	41回	43回	44回
年間延利用者数	42人	52人	137人	152人	171人
1回当たり利用者数	2.3人	2.4人	3.4人	3.6人	4人

